



日本綿業振興会

幼い頃の思い出には、友だちとの時間がいっぱい、笑いこぼれたり、ときどき涙したり...。そして、どんなときもやさしく抱きかかってくれたコットンがいて、ずっと、人生のそばにいてくれるコットンはベストフレンド。それは、真にやさしいアメリカ生まれの「COTTON USA」。よく眠れた大層と、山々の美しい水で育まれ、潤めれば主にかえる、自然からの贈り物。そんな贈り物にもやさしい、コットンをこれからも、いい時間を過ごしてください。

COTTON USA
イメージソング
北乃きい「ずっと、いっしょだね」
1st Album「Green」収録楽曲

先着 10,000 部
イメージソング「ずっと、いっしょだね」収録CD
無料ダウンロードキャンペーン実施中

無料プレゼント
ダウンロードください。
http://cotton.jp/cotton
http://cotton.jp/cotton

いいコットンは、COTTON USA。
COTTON USAマークは、
景観自らが保護される上質アメリカ綿を使用した
製品にも含まれる品質の証です。

COTTON COUNCIL INTERNATIONAL
〒100-0001 東京都千代田区千代田 1-1-1
TEL: 03-5561-1111 FAX: 03-5561-1112

5月11日朝刊(東京・大阪)



CCI国際綿花評議会
http://www.cotton.org

東アジア担当理事
ロバート・ミラーさん

「米国産コットン(木綿)の輸出促進のため、1956年に設立されたCCI国際綿花評議会。ワシントンDCに本部を置き、世界各地で米国産コットンの普及、販売促進のためPR・啓発活動に励んでいる業界団体だ。今年5月10日(コトンの日)には、東京・恵比寿ガーデンプレイスのウェスティンホテルで「WITH COTTON USA」と題するイベントを開き、コットンの肌合いの良さや爽やかさとイメージが重なる「ずっと、いっしょにいたい人2011」に俳優の渡辺謙さん、女優の瀬戸朝香さんを選んだ。まず、CCIにとっての日本市場の位置付けから。

日本のコットン市場は米国、中国に次ぐ、世界3位の規模を持っています。同時に、日本国内での消費だけでなく、ファッション面では、アジア全

発表会とし、世界的な俳優の渡辺さん、家庭での子育てと仕事を両立させている女優の瀬戸さんのお二人を「ずっと、いっしょにいたい人」として顕彰し、会場にも来ていただきました。特に今回は3月の東日本大震災に対するお二人の活動が紹介され、多数のマスコミ、繊維業界関係者、そして私たちに感動を呼び起こしました。

「今回の「ずっと、いっしょにいたい人」のコンセプトについても少し詳しく。

人と人とのつながりが希薄になっていく現代社会では老人の孤独死やいじめ、自殺など、心の痛む事件が後を絶ちません。そうした中で「人と人の絆」と「コットンの優しいイメージ」を重ね合わせ、CCIとして「ずっと、いっしょだね。COTTON USA」をテーマに掲げた活動を始めたのです。もちろん、東日本大震災で被災された多くの方々に勇気と希望を贈りたい、届けたいとの熱い思いも込めています。私も最近、顧客と一緒に出かけた京都・清水寺そばの神社で、子どもたちがさまざまな願い事を書き込んだ絵馬を取り、そこに「ずっと、いっしょに」というやさやかな願いが示されているのを見て、私たちのキャンペーンと同じフィーリングを感じたのです。



ロバート・ミラー
米国ペンシルベニア州出身。2001年CCIに入り、香港、上海駐在などを経て、09年から日本駐在。兵庫県西宮市に住み、週末は尼崎市に本拠を置く企業系のアメフトチームに特別参加し、選手として活動している。

体のリーダー的な位置にあるとも言えます。中国のコットン市場は驚異的な経済成長に並行して年々拡大しており、いずれ米国市場をも追い抜くのではとみられています。しかしそれでも、ファッション面では日本での流行の影響を強く受けているんですね。アジアのコットン市場における日本のプレゼンスはそれほど高いのです。

「今年の「コットンの日」のイベントは、昨年度での7回から衣替えされました。

昨年の第7回までは「COTTON USAアワード」としてMiss, Mrs, Mrの3部門でコットンのイメージに合う著名人を表彰してきました。それに対して、8回目を迎えた今回は、イベント自体を「WITH COTTON USA」ずっと、いっしょにいたい人2011」

「改めて、コットンの良さについて。

赤ちゃんはこの国でも、大抵の場合、生まれた瞬間、自然繊維のコットンに包まれます。そして、人の愛情でコットンのようにくるまれて育っていきます。コットンは生活の中でずっといっしょに暮らす自然素材です。種をまき、土の中から芽生え、太陽と水の力で成長し、花をつけて綿を実らせまます。そうしたナチュラル素材としての素晴らしさ、特に世界最大の輸出国であると同時に、品質的な面でも世界のトップにあるUSAコットンの良質性を世界にもっとアピールしていきたい、と考えています。「COTTON USAマーク」は、上質なアメリカ綿を50%以上使用した、綿100%の製品だけに付けられる高品質コットンの目印です。

「3年目の日本はいかがですか。

コットンを中心に繊維産業が頑張っているのは大阪だと言えます。CCIの私も、綿業会館(大阪市中央区備後町)の日本綿業振興会にデスクを置き、全国を飛び回っています。私は日本酒が好きなので、その合間々々に飲む地酒が楽しみの一つになっています。